

あり。」として、里芋は良好、蔬菜類によいとしている。

また土壌の生産力についても、排水が良好であるから、上層即ち耕土の生産力は亦、下層の状態によって変化する。主に排水の良否、地下水の循環など、湿分の適否、空氣の透通の良否、耕土の湿度などを注意するのがよいとして、当時の作物の植付状態を掲げている。

明治三十三年度作付状態

分類	荒井村	館の内村	川南村
総面積	一一五四・〇町	六三五・四町	一一三二・一町
耕地	五五九・二	四八五・八	七五八・四
百分率	九・〇五〇	七・七七二	一二・二七二
水稻作付	五三・三四四町	五八・三三七町	四七・八一町
桑園	一・三二三	一・〇九一	〇・五二七
大麦	一八・一一五	三一・七〇九	一一・二四七
小麦	一四・四八七	三・九五二	一六・五四八
大豆	三六・五一六	二二・二二五	一六・二八四
馬鈴薯	一・〇七三	二・六九八	〇・六五九
菜種	二一・四九五	二・九八六	一〇・九八四
にんじん	〇・八二三	一・六四九	一・四四九